

IMC-RentalServer 規約

株式会社 IMC (以下、「当社」といいます)は、サーバーサービス提供業務 (以下、「RSサービス」といいます)について以下の通り定め、お客様と当社は本規約の規定に従うものとします。

第1条 (RSサービス)

1. 当社が提供するRSサービスとは、以下各号に定めるサービス項目を含むものとします。

(1) 基本サービス

独自ドメイン名による電子メール/Web公開/メーリングリストサービス

第2条 (RSサービス規約の適用範囲及び変更)

1. 本規約はRSサービスの利用に関する一切について適用されるものとします。
2. ドメインに関しては上位レジストラの規定に従いサービスを提供します。規定により義務付けられたWhois情報の公開を行います
3. 回線環境、震災等の対応については上位IDCの規定に従うものとします
4. 当社はおお客様の承諾を得ることなく本規約を変更できるものとし、お客様は変更後のお客様規約に異議なく従うものとします。尚本規約の変更について、抜本的変更該当すると当社が判断した場合に限りホームページ及びEメール等でお客様に告知するものとします。

第3条 (お客様資格・お客様)

1. お客様資格は、当社が定める契約手続きに従い当社が発行するアカウントを取得した時点で与えられます。又お客様資格については以下の各号に定める場合を除き、有効期間を特に定めないとします。

なお、第1条第1項に定める各サービスの利用期間に関してもこれに準ずるものとします。

(1) 第7条第1項に該当する場合

(2) お客様本人から解約の申し出があった場合

2. お客様とは、前項のお客様資格を与えられた(1)個人、(2)法人、(3)その他の団体、
(4)法人またはその他の団体が当該法人またはその他の団体に所属する個人をお客様として登録する場合があります。

第4条 (サービスの提供)

1. RSサービスの提供は、当該時点において当社が合理的に提供可能なものに限るものとします。
2. 当社は、理由の如何を問わず、お客様に事前の通知をすることなく、RSサービスの内容の一部または全部の変更、追加及び廃止、料金の変更等を行うことができます。但し、RSサービスの全部を廃止する場合には、当社が提供する手段を通じてお客様に対して事前に通知するものとします。
3. RSサービスの内容の変更または廃止により、その時点においてお客様が当社より提供を受けているサービスの全部が利用できない場合は第8条の規定は適用されないものとします。

第5条 (設備等)

RSサービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となる全ての機器、回線利用契約の締結、RSサービスのサーバーへの接続を自己の費用と責任において行うものとします。但し、各サービスごとに別途の定めがある場合はこの限りではありません。

第6条 (変更の届出)

1. お客様は、当社に対する届出内容に変更があった場合には、速やかに当社所定の方法で当社に対して変更の届出をするものとします。
2. お客様たる法人またはその他の団体について、合併その他の理由によりその地位の承継があった時は、その地位を承継した法人またはその他の団体は、地位を承継したことを証明する書類を添えて、速やかに当社所定の方法で当社に対して変更の届出をするものとします。
3. 前項の場合、地位を承継した法人またはその他の団体が2つ以上あるときは、そのうちのひとつをお客様として定めるとともに、速やかに当社所定の方法で当社に対して通知をするものとします。また、事後に地位を承継した法人またはその他の団体を変更した場合も同様とします。
4. 当社は、前項の規定に基づく通知が当社に到達するまでの間、その地位を承継した法人またはその他の団体のひとつを任意に選択してお客様とみなすことができるものとします。
5. お客様が本条に定める変更の届出・通知を怠ったことにより、お客様が不利益を被ったとしても、当社は一切その責任を負いません。

第7条 (お客様資格の取消)

1. お客様が以下の各号のいずれかひとつにても該当する場合、当社は当該お客様に事前に何等通知または催告することなく、第1条に基づくサービスの提供の停止およびお客様資格を取り消すことができるものとします。

(1) 契約事項に、虚偽の記載、誤記、または記入漏れがあった場合

(2) 当社が定める各種規約について違反があった等の理由により、当社が提供するいずれかのサービスの利用を停止させられているか、または過去にお客様資格の取消処分を受けたことがある場合

(3) 当社が提供するいずれかのサービスの提供について、その利用料金等その他の支払を怠っている場合、または過去に支払を怠ったことがある場合

(4) クレジットカード会社、金融機関等によりお客様の指定したクレジットカードや預金口座の利用が停止させられた場合

(5) 個人のお客様、もしくは法人またはその他の団体がお客様である場合に、その代表者の資産について差押や滞納処分を受けた場合

(6) 法人のお客様について、破産、民事再生、会社更生手続、会社整理もしくは特別清算の申立の事由があった場合

(7) 法人のお客様について、手形交換所の取引停止処分、もしくはその法人のお客様が保有する資産について差押や滞納処分を受けた場合

(8) 個人のお客様、もしくは、法人またはその他の団体のお客様が未成年者であり、契約日から1ヶ月以内に保護者による記名押印がなされた同意書が提出されない場合

(9) 個人のお客様、もしくは、法人またはその他の団体のお客様が代表者について、破産の申立があった場合、または後見開始の審判若しくは保佐開始の審判を受けた場合

(10) 第10条第1項に定める禁止行為を行った場合

(11) 当社に対する支払が1カ月以上滞り支払の意思がない、または支払不能と当社が判断した場合

(12) RSサービス規約、又は当社が別途に定めるその他の規約、規程等及びその他の法令・通達等に違反した場合

(13) その他、当社がお客様として連絡が取れない状況等不適当と判断した場合

2. お客様が、前項の各号のいずれかひとつにても該当する場合、当社からの通知を要することなく直ちに期限の利益を喪失するものと、当該時点で発生している利用料金等当社に対する債務と併せて、その全額を当社が定める方法で一括して支払うものとし、当該支払についてはRSサービス料金規定、及び本規約第8条(ただし第6項は除く)に基づいて支払うものとする。

3. 法人またはその他の団体が当該法人またはその他の団体に所属する個人をお客様として登録している場合に、当該個人が第1項各号に該当する事由が発生した場合には、その時点で当該個人が法人またはその他の団体に所属しているか否かに関わらず、当該法人またはその他の団体が前項の義務を負うものとする。

4. 第1項(3)号の場合、お客様は、当社が加盟する信用情報機関に対して通知し、これにより登録された情報を、提携する信用情報機関の加盟お客様が利用できることについて同意します。

6. 第1項(4)号の場合、お客様は、当社が加盟する信用情報機関に当該お客様の支払能力に関する情報を提供し、信用情報機関がその調査を行うことに同意します。

第8条 (利用期間と退会手続)

1. 第1条第1項の「(1)基本サービス」に定めるいずれかのサービスの開始日から起算して1ヶ月間をRSサービスの最低利用期間(以下、「最低利用期間」といいます)とします。

2. お客様は、当社の定める方法で届出を行う事により、RSサービスを解約する事ができます。但し、当該届出受領日の属する月の翌末日が最低利用期間を経過している必要があり、当該届出受領日の属する月の翌末日が最低利用期間を経過していない場合、第3項の規定が適用されます。

3. 前項に該当する場合、お客様は、当社がその届出を受領した日において利用中のサービスについて、最低利用期間に相当した、RSサービス料金規定に定める利用料金の合計額を支払わなければならないものとする。但し、契約後にお客様が利用料金として当社に対し既に支払済みの金額は控除されます。尚、この場合当社がお客様に対して実施した無料、割引等の優遇措置は全て効力を失い、かつ当該期間の各サービスの利用にかかる正規の料金を併せて支払わなければならないものとする。

4. 当社は、第2項及び第3項の規定にかかわらず、お客様から解約依頼を受領した日をもって直ちにサービスの提供を停止する事ができるものとします。

5. お客様の解約にもない、当社は既に受領した利用料その他の債務の払い戻し等は一切行いません。

6. お客様がRSサービスを解約する場合、当該時点において既に発生している利用料金その他の債務(第3項に定める金額を含む)の履行は免除されず、お客様は、RSサービス料金規定に基づいてその支払いを行うものとする。なお、RSサービス料金規定に定めのない支払債務については、お客様は当社の請求に従い支払うものとする。

7. 退会の手続は毎月末日を退会書類の締めとし、末日が弊社の営業日でない場合は直近の前営業日を書類の締め日とします。

第9条 (利用上の注意)

1. お客様は、RSサービスによって提供されるサービスを通じて、お客様が発信し、又は発信した情報につき一切の責任を負うものとし、当社に対していかなる迷惑も損害を与えないものとし、お客様が発信し、または発信した情報により当社が損害を蒙った場合にはその損害を賠償するものとします。

2. お客様が、RSサービスによって提供されるサービスの利用に関して、当社の他のお客様もしくは第三者に対して損害を与えた場合、当該お客様は自己の費用負担と責任において当該損害を賠償するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。

3. お客様が、RSサービスによって提供されるサービスの利用に関して、当社の他のお客様もしくは第三者との間で紛争が生じた場合、当該お客様は自己の費用負担と責任において当該紛争を解決するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。

4. お客様は、当社から請求があった場合には、当該お客様の属性等、お客様に関する情報を当社に提供しなければならぬものとする。

第10条 (禁止行為)

1. お客様は、RSサービスの利用にあたり、以下の各号に定める行為を行ってはならないものとする。

(1) 第三者もしくは当社が保有する著作権その他の知的財産権およびその他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為

(2) 第三者もしくは当社が保有する財産もしくはプライバシーを侵害する行為、または侵害するおそれのある行為

(3) 第三者もしくは当社に不利益もしくは損害を与える行為、またはそのおそれのある行為

(4) 第三者の個人情報の譲渡または譲受にあたる行為、またはそのおそれのある行為

(5) 公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為、あるいはそれを助長または助長するおそれのある行為

(6) 公序良俗に反する情報を第三者に提供する行為

(7) 未成年者にとって有害と認められる情報の譲渡・譲受またはその情報を掲載する行為、またはそれらを助長する行為。または前記のおそれのある行為

(8) 法令に違反する行為や犯罪的行為、もしくはそのおそれのある行為、あるいはそれを助長する行為

(9) 事実に対する、またはそのおそれのある情報を提供する行為

(10) インターネット上で第三者もしくは当社が入力した情報を不正に改竄する行為

(11) 他人になりすまして情報を送信、受信または表示する行為

(12) IPアドレス、アカウント、パスワード、およびドメイン名を不正に使用し、または不正目的をもって使用する行為

(13) コンピュータウィルス等有害なプログラムをRSサービスを通じて、またはRSサービスに関連して使用しもしくは提供する行為

(14) RSサービス及びその他当社が提供するサービスの運営を妨げる行為、またはそのおそれのある行為

- (15) RSサービス及びその他当社が提供するサービスの信用・名誉等を傷つける行為、またはそのおそれのある行為
- (16) 選挙期間中であるか否かを問わず、選挙運動またはこれに類似する行為
- (17) お客様がRSサービスを利用して、当社の承諾なしに第1条第1項に定めるサービスと同様のサービス、あるいはその他インターネットに関連するサービスを第三者に提供あるいは再販売する行為
- (18) 当社のRSサービスを利用して無差別又は大量に不特定多数の者に対してその意思に反し電子メール等を送信する行為又は事前に承認していない多数の送信先に対する情報配信行為
- (19) その他当社が不適切と判断する行為

2. お客様は、前項各号のいずれかに該当する行為により当社もしくは第三者に対して損害を与えた場合は当該お客様の費用負担と責任をもって解決するものとし、当社に何らの迷惑または損害を与えることがないものとなります。

第11条 (IPアドレス、ID、パスワード及びドメイン名の管理責任)

1. お客様は当社より一時的に付与されたIPアドレス、ID、パスワード、及び独自ドメイン名登録サービスにより割当てられたドメイン名について、善良な管理者としての注意義務を負うものとなります。
2. 前項に定めるIPアドレス、ID、パスワード及びドメイン名の管理不十分、使用上の過誤、及びその他お客様の責めに帰すべき理由により、当社、ネットワーク及び第三者に損害を与えた場合は、当該お客様がその損害を賠償するものとし、当社は一切責任を負いません。
3. 第1項に定めるIPアドレス、ID、パスワード及びドメイン名を忘れた場合もしくは盗用された場合は、速やかに当社に届け出るものとなります。

第12条 (情報の取扱)

1. お客様はいかなる方法においてもRSサービスを通じて提供される全ての情報について、権利者の許諾を得ることなく著作権法その他の法律で定める私的使用の範囲を超えて使用・利用することはできません。
2. お客様はいかなる方法においてもRSサービスを通じて提供される全ての情報について、権利者の許諾を得ないでお客様以外の者に使用・公開し、あるいは使用・公開させたりすることはできません。
3. お客様が本条の規定に違反したことにより紛争が発生した場合、当該お客様の費用負担と責任において解決するものとし、当社に何等の迷惑または損害を与えないものとなります。

第13条 (情報の削除)

1. 当社は、以下の各号に該当する場合には、お客様に通知することなく、お客様の書き込んだ情報を削除することができるものとなります。
 - (1) お客様による書き込み内容が第10条第1項各号に定める禁止行為に該当すると当社が判断した場合
 - (2) お客様によって登録された情報の容量が当社所定の容量を超過した場合
 - (3) その他当社が当該情報を削除する必要があると判断した場合
2. あくまでもお客様が書き込んだ情報に関する全ての責任は当該お客様にあり、当社は前項に関して情報を監視・削除する義務を負うものではないため、当社が情報を削除しなかったことによりお客様あるいは第三者が被った損害について、当社は一切責任を負わないものとなります。

第14条 (サービスの停止)

1. 当社は以下の各号に該当する場合には、当社の任意の判断に基づきお客様に事前に連絡することなくRSサービスの運用の全部または一部を停止することができるものとなります。

- (1) 天災、事変、その他の当社の過失に基づかない非常事態が発生し、または発生するおそれがあり電気通信事業法第8条にさだめる処置を取る場合
- (2) 第(1)号の法律上の要請の如何に拘らず、天災、事変、その他の当社の過失に基づかない非常事態が発生しもしくは発生するおそれがある場合
- (3) 当社の過失に基づかない電気通信設備の保守上または工事上やむを得ない事由が生じた場合
- (4) 当社の過失に基づかない電気通信設備の障害その他やむを得ない事由が生じた場合
- (5) 法令による規制、司法命令等が適用された場合
- (6) 当社の過失に基づかず、KDDI(株)、東日本電信電話(株)、NTTコミュニケーションズ(株)等との契約を変更する場合
- (7) 電話及びメール等必要とする連絡に1カ月以上返信(対応)の無い場合

2. 当社は、前項各号に基づき、RSサービスの運用の全部または一部が停止されたことによって生じたお客様の損害については一切責任を負いません。

第14条の1 (ネームサーバー変更)

RSサービスは、利用期間中におけるネームサーバーの変更はできないものとなります。

変更によりご利用中のサービスが使用不可となり、この場合に生じた不具合等による損害の責任はお客様に帰するものとなります。

第14条の2 (ドメインの登録期間終了等による退会)

1. お客様がRSサービスで利用しているドメインについて、以下各号の事由が発生した場合、当社はお客様が退会を希望しているとみなし、第8条に定める退会手続を適用することができるものとなります。

- (1) 登録期間の終了に伴うドメイン名の使用不能
- (2) ドメイン名のトランスファー・アウトまたはそれに準じる手続に伴う当社管理の終了
- (3) 第三者へのドメイン名の登録者名義移転
- (4) ドメイン名の管理業者変更(トランスファー・アウト)あるいは指定事業者の変更

2. 前項の場合、第8条にいう「当該届出受領日の属する月の翌末日」は、前項(1)号に該当する場合は「ドメインの登録期間が終了した日」に、また前項(2)号に該当する場合は「ドメインのトランスファー・アウト手続またはそれに準じる手続が完了した日」に読み替えることとします。

3. 当社は、第1項および第2項に基づきRSサービスの運用が停止されたことによって生じたお客様の損害については一切責任を負いません。

第15条 (当社設備の修理または復旧)

1. RSサービスの利用中にお客様が当社の設備またはサービスに異常を発見したときは、お客様はお客様自身の設備等に故障がないことを確認の上、当社に修理または復旧の旨請求するものとなります。
2. 当社は、当社の設備もしくはサービスに障害を生じ、またはその設備が滅失したことを知ったときは速やかにその設備を修理・復旧するものとなります。

第16条 (譲渡の禁止)

お客様は、当社の承諾なしに、RSサービスのお客様として有する権利を第三者に譲渡若しくは使用させたり、または、これに類する行為を行い、あるいは、名義変更、質権の設定その他の担保に供する等の行為はできないものとなります。

第17条 (損害賠償)

1. 当社は、お客様に対して発生した損害に対しては、当社の故意または重過失による場合を除き、当社が別途定める損害賠償規定の範囲内においてのみ責任を負うものとなります。ただし、当社は事業者お客様に対しては一切の責任を負わないものとなります。
2. お客様が、本規約に定める事項に違反したことにより、当社が損害を被った場合には当社が当該お客様のお客様資格を取消したか否かにかかわらず、当該お客様は当社に対して当該損害を賠償する責任を負うものとなります。
3. 前項の規定は、法人またはその他の団体が当該法人またはその他の団体に所属する個人をお客様として登録した場合において、当該個人が本規約に定める事項に違反したことにより当社が損害を被った場合には、その時点で当該個人が法人またはその他の団体に所属しているか否かに関わらず、当該法人または当該団体が当該損害を賠償する責任を負うものとなります。

第18条 (免責事項)

1. 当社は、RSサービスの内容、およびお客様がRSサービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等いかなる保証も行いません。
2. RSサービスに基づくサービスの提供の遅滞、変更、中止もしくは廃止、RSサービスを通じて登録、提供される情報等の流失もしくは消失等、その他RSサービスの利用に関連してお客様に損害が発生した場合は、当社の故意または重過失による場合を除き、当社が別途定める損害賠償規定の範囲内においてのみ責任を負うものとなります。ただし、当社は、事業者お客様に対しては一切の責任を負わないものとなります。

第19条 (RSサービスの利用料金等)

1. お客様は第1条第1項に定める各サービスごとの利用料金の計算方法・支払方法等は当社が別途定めるRSサービス料金規定、および当社のホームページ上等の記載に従うものとなります。
2. RSサービスの解約における利用料金の課金停止は弊社サーバー内の各種データ削除後となり、各種データが弊社サーバー内にある内は課金対象となります。

第20条 (準拠法)

RSサービス規約の成立、効力、その履行および各条項の解釈に関しては、日本法が適用されるものとなります。

第21条 (協議および管轄裁判所)

1. RSサービスおよび本規約に関連して、お客様と当社との間で問題が生じた場合には、お客様と当社との間で誠意をもって協議するものとなります。
2. 前項の協議によっても問題が解決しない場合には、札幌地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とすることを予め合意します。

(附則)

本規約は2011年8月12日から実施します。